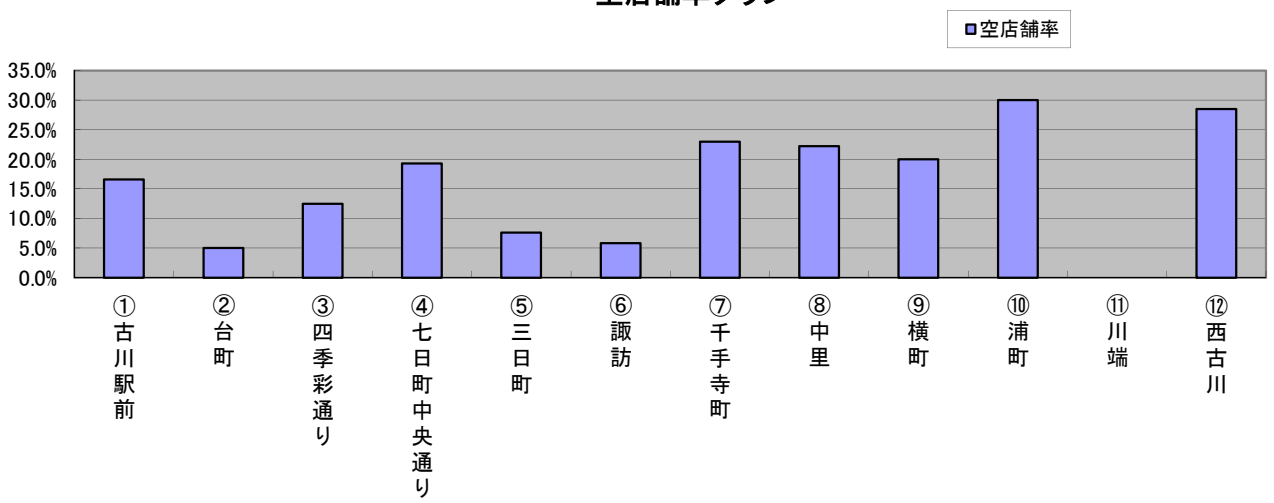
空店舗調査結果（令和４年6月）

調査時点 ：令和4年6月17日現在
調査日　 ：令和4年6月17日
調査担当：古川商工会議所
後藤裕之・及川智寛（中小企業相談所）
対象商店街：12（調査月3月・6月・9月・12月）
空店舗率は小数点第二位以下切り捨てにより算出

商店街名	既存店舗数	空店舗数	空店舗率	前回調査結果	増　減	備　考
①古川駅前	48	8	16.6%	8	0	
②台町	60	3	5.0%	3	0	
③四季彩通り	16	2	12.5%	0	2	
④七日町中央通り	31	6	19.3%	6	0	
⑤三日町	13	1	7.6%	1	0	
⑥諏訪	17	1	5.8%	1	0	
⑦千手寺町	13	3	23.0%	2	1	
⑧中里	9	2	22.2%	1	1	
⑨横町	10	2	20.0%	2	0	
⑩浦町	10	3	30.0%	3	0	
⑪川端	8	0	0.0%	0	0	
⑫西古川	7	2	28.5%	2	0	
合　　計	242	33	13.6%	29	4	

空店舗率グラフ



＜移動状況＞	空き店舗		既存店舗			
商店街	増加（＋）	減少（－）	新築（＋）	新規（+）	解体（－）	除外（－）
四季彩	コカツ洋品店、カネサ藤原屋					
千手寺町	コール美容室					
中里	紅林					
横町	尹呂葉	応援ざんまい				

※特記事項

・「リオーネふるかわ」テナントは、空店舗から除外します。

・七日町中央通りの空き店舗は七日町再開発事業に伴い解体。

（移動理由の意味）
増加：退店後空き店舗になった場合。（自社及び貸店舗）
減少：既存空店舗に入店した場合。
新築：新たに建設した場合。
新規：既存店舗の分割による増加店舗。居宅用から貸店舗への転換。（既存店舗数の増加）
解体：既存店舗の解体。（既存店舗数の減少）
除外：既存店舗の賃貸物件取止め。